

病害虫防除技術情報第13号

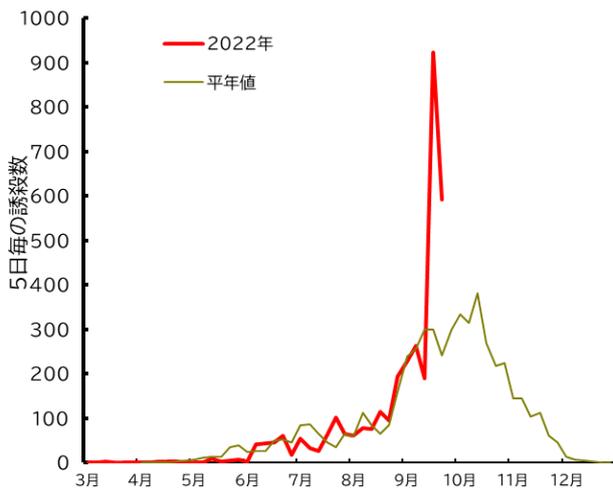
令和4年9月26日
三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺数が急増しました

1. 対象作物：野菜類（アブラナ科野菜、イチゴなど）、花き類（キクなど）、ダイズ
2. 対象病害虫名： ハスモンヨトウ
3. 発生状況と今後の予測

県予察圃（松阪市嬉野川北町）におけるフェロモントラップ誘殺数は、9月第4半旬で922頭（平年299.0頭）、第5半旬で592頭（平年241.7頭）と急増しました（図）。

1か月予報（9月22日・名古屋地方気象台発表）によると、気温は高い予想です。このため、ハスモンヨトウの発生に好適条件であると考えられます。



（図）フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺消長
（調査場所：松阪市嬉野川北町）



（写真）ハスモンヨトウ幼虫

4. 防除対策

- (1) こまめにほ場を見回り、発生初期の防除に努めてください。
- (2) 老齢になるにしたがって薬剤の効果が劣ります。若齢幼虫のうちに防除してください。
- (3) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。

(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。
